

地域のみなさまとともに

地域貢献に関する考え方

京都銀行では、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、地域の産業育成や環境問題への取組み等さまざまな形で地域貢献の役割を担ってまいりました。

金融情勢や社会環境の変化によりお客さまのニーズはますます多様化しておりますが、地域金融機関における本来の役割は、本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展に貢献していくことであるとの認識のもと、地域とともに持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。

地域密着型金融の推進

地域密着型金融の基本方針

「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」

取組態勢

当行では、お取引先の様々な経営課題やニーズに対して、営業店と本部各部が地方公共団体や外部支援機関等と連携して積極的なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整えております。また、以下の3点を地域密着型金融の取組みの3つの柱として、地域の中小企業等への経営課題のサポートや地域経済の活性化につながる取組みを実施しております。

- (1) お取引先に対するコンサルティング機能の発揮
- (2) 地域の面的再生への積極的な参画
- (3) 取組態勢の整備【人材の育成・業績評価・積極的な情報発信】

ソーシャルネットワーキングサービスの活用

当行はコミュニケーションアプリ「LINE（ライン）」において、地域の観光情報やお役に立つサービス情報などを配信しております。



アカウント情報

アカウント名	京都銀行
アカウントID	@kyotobank

QRコード



環境問題への取組み

基本理念

わたくしたち京都銀行は、1200年を超える歴史都市京都を本拠に、美しい自然と貴重な歴史・文化を有する近畿地方に広域展開する銀行として、地域とともに持続的な発展を目指しております。

こうした地域の豊かな自然環境や歴史・文化的遺産を次世代に伝えていくことは、わたくしたちの社会的使命であり、環境問題を経営の重要課題として認識し、全役職員が積極的に環境保全に取り組んでまいります。

● 京都銀行の森林整備・育成活動

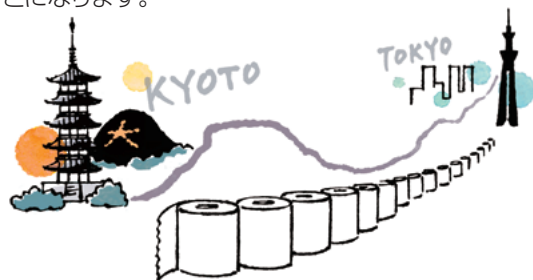
京都府は森林が面積のおよそ4分の3を占める緑豊かな地域です。この素晴らしい環境を次世代に引き継いでいくためにも、森林保全への取組みを積極的に推進しております。



「京銀ふれあいの森」での整備活動

● リサイクルトイレットペーパーの寄贈

春と秋の年2回、京都府全域・滋賀県内の当行店舗所在地の公立小・中・特別支援学校に、行内の廃棄文書をリサイクルしたトイレットペーパーを寄贈しております。本活動は平成13年より行っており、寄贈累計は約417万巻となりました。これは並べると約500kmとなり、京都から東京まで到達することになります。



地域社会・ステークホルダーへの取組み

● 地元スポーツチームのサポートを通じた地域貢献

スポーツ振興を通じて地域の活性化に貢献するため、地元京都のサッカークラブ「京都サンガF.C.」およびバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」を地域の皆さまとともにサポートしております。



©2006 KYOTO.F.S.

